

隣保館だより

編集 下榎隣保館
〒689-4526 日野町下榎 157 番地 1
電話：72-1191 (FAX 兼)
E-mail：rinpokan@town.hino.tottori.jp

榎の実学習会閉講式「一年間のまとめ」

2月16日、下榎集会所で、「令和2年度榎の実学習会閉講式」を、小中学校合同で行いました。

はじめに、生田教育長から、「今年は新型コロナウイルス感染症の関係で、予定していた行事が出来なかったこともありましたが、毎週行われた学習会では、さまざまな学びを身につけたのではないのでしょうか。」

小学生は、地域についての歴史や差別と闘ってきた人について学び、将来の夢についても語ってくれました。また、中学生は、学習会とともに学ぶ仲間や先生、地域の皆さんから、いろいろな事を学んだと思います。これは将来必ず役に立っていきます。

高校生になっても社会人になっても、学びは続きます。差別を見逃す、見過ごしてしまふ、そうした間違っていることを、間違っているよ」と、いつでもどこでも誰にでも、きちんと胸を張って言うために勉強を続けていく。皆さんの学びが、より豊かなものになること

を祈っています」と、あいさつがありました。

中学生は、今年度はインターネット空間における差別についての学習を行い、次のようにまとめました。

▼学習の動機

最近、ネット上で悪口を書かれ自死した人がたくさんいる。また、自分には全く関係がないわけではないので学びたかった。

▼誰かを傷つけないためのネットマナーについて

ネットに載せてもいいかチェックする。それが正しいのか、嘘やうわさに過ぎないのかチェックする。悪口を書き込むくらいならネットを開かない。誰かの言葉に便乗しない。ほかの人に流されない。ネット以外でストレスを発散させる。▼SNSのルール作りに携わってきたコンサルタントの意見

嫌な意見はブロックしたり、非表示にしていることを知ってほしい。企業側も悪質な投稿が存在すること認識したうえで、健全な議論ができる仕組みやルー

ルを考えなければならぬ。誰とでも気軽につながるけれども、誰かを傷つけてしまいかもしれない。画面の向こうにいるのは生身の人間だということを忘れないでほしい。

最後に、小・中学校の校長先生が、「皆さんの発表を聞いて、1年間しっかりと学びを積み上げてきたと実感しました。学びは、聞くよりも見る方が、見るよりも実際に体験する方が深まります。これからまだまだ学びは続いていきます。一緒に学んでいきましょう」と、激励の言葉をかけました。

なお、今年度は新型コロナウイルス感染症の関係で行事などが縮小される中、出来ることを考えながら進めていきました。1年間さまざまな場面で学習会事業にご理解とご協力をいただき、温かく見守っていただいた教職員の皆さんをはじめ、関係者の皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。

一緒に花を生けてみませんか！

～隣保館学習講座 生け花教室～

毎月第3土曜日、午後1時30分から下榎集会所で生け花教室を開いています。講師は生田清子さん（黒坂）で、流派は草月流です。講師の先生をはじめ、生徒の皆さんもとても明るく、和気あいあいとした教室です。いつでも見学できますので、お気軽にお問合せください♪



▲日常に花のある生活を▶みんなで楽しく花を生けましょう！



【問合せ先】下榎集会所（電話 72-1191）

獣害対策

お役立ち情報も。そこんとか教えて、木下チーフ！



最前線

vol.33

シカって どんな動物？①

これまでイノシシなどの野生動物について書いてきました。が、意外と扱っていないのがニホンジカです。今回は、「シカ」とはどんな動物なのか紹介したいと思います。

ニホンジカは、名前に「ニホン」が入っていますが日本の固有種ではなく、ロシアや中国など、東アジアに広く分布しています。日本では全国に分布し、7種の地域亜種（エゾジカ、ツシマジカなど）がいます。一般的にニホンジカというと、本州に住むホンシュウジカを指します。今回はニホンジカを略して「シカ」と呼ぶことにします。

オスジカは頭に角があり、1歳ごろから生えはじめ、毎年生え変わります。はじめは、下の写真のように丸みを帯びた柔ら

日野町鳥獣被害対策協議会 実施隊チーフ 木下卓也【問合せ】電話 72-1399



かい袋状の角が伸びていき、次第に固くなり、皆さんご存じのシカの角が出来上がります。春ごろには角の根元からポロリと落下するので、春先の山を歩くと、落ちた角を見つけられるかもしれません。

ちなみに、この角の先端の分岐の数でシカの年齢を推定できます。分岐のない1本角なら1歳、分岐が1つなら2歳と、1年ごとに分岐が増えます。ただし、分岐が3つ以上になることはないのので、4年目からは4歳以上としか判断できなくなります。

ところで、大人か子どもかの見分けは「鹿の子模様（体の白い斑点）」で判断できると思われがちですが、あの模様は夏毛か冬毛かの違いで、夏にはみない模様が浮かびます。残念ながら判断材料にはなりません。

今回は「ニホンジカの生態編」です。

～こんにちは、消費生活相談員です～
知って安心！消費生活のはなし



社会は契約がいっぱい！

1月20日、日野高校で1年生を対象に、消費生活相談員が講義を行いました。

—契約って何？講義で体験—

2022年4月1日から、成年年齢が「20歳」から「18歳」に変わります。成年に達すると、親の同意を得なくても自分の意志でさまざまな契約ができるようになりますが、うっかり契約してしまった場合、どうやったら取り消しできるのでしょうか？

生徒たちは、「社会人」と「未成年」が自転車を契約した場合について、それぞれ「購入者」と「販売店」になりきって読み合わせ寸劇を演じ、契約の実態を体感しました。



一人で悩まず、相談は役場産業振興課内、消費生活相談窓口（電話 72-0336）へ
 ※消費者ホットライン「188（いやや!）」は、全国共通の3桁の電話番号です。